

北海道高度情報化農業研究会 スマート農業セミナー

～ 北海道大学 スマート農業教育研修センター見学会 ～

北海道は広大な農地を活用し、大規模で専門的な土地利用型農業を中心に生産性の高い農業が展開されており、本道は国内の「食」の安定供給に向け多様な農業が進められていますが、新型コロナウイルスの感染拡大など、食料供給が脅かされる世界情勢の中で食料安全保障対策を強化する必要があります。

一方、担い手の減少と高齢化が進む中で持続的な農業生産を行うために速やかなスマート農業の実装が求められており、スマート農業技術を使いこなし、データを経営に生かすことができる人材の育成が重要となっています。また、広く一般の方がスマート農業を体系的に学ぶことができるコンテンツの整備も重要な課題となっている一方、教育機関の教員がスマート農業について十分に教えることができるようにすること、そのための教材の開発も求められています。このような背景のもと、北方生物圏フィールド科学センター生物生産研究農場と大学院農学研究院ビークルロボティクス研究室（野口 伸教授）がこれまで蓄積してきた知見を基盤に、スマート農業教育を包括的に支援する施設が開所されました。本施設を通してスマート農業技術の当面の理解者、実践者を増やすとともに次の世代を見据えた教育・普及の最前線を知り、目指すべき将来像を共有したいと考えます。是非多くの皆様のご参加をお待ちしております。

【日時】：2023年10月16日（月）14:00～16:00（開場は13:30頃）

【会場】：北海道大学北方生物圏フィールド科学センター生物生産研究農場

スマート農業教育研究センター2階 講義室

札幌市北区北11条西10丁目（札幌駅北口より徒歩17分）

【参集範囲】：主催・共催団体の会員

主催の北海道高度情報化農業研究会の賛助会員及び個人会員

または共催の一般社団法人北海道産学官研究フォーラムの会員

特定非営利活動法人デジタル北海道研究会の会員

※なお、1団体につき2名を上限とします。

【参加人数】：定員60名を上限とし集まり次第終了。

【参加費】：無料（事前申込必要）

【申込案内】次のアドレスに掲載のURLよりお申込み下さい。

<https://h-sangakukan.jp/events/4105>

【プログラム】

《14:00～14:10》開会挨拶

北海道高度情報化農業研究会

会長 おだわらてるかず
小田原輝和 氏



1. 講演

《14:10～14:25》

○「視察概要と産学連携研究について」

北海道大学 大学院農学研究院院長・農学院院长

教授 のぐち のぼる
野口 伸 氏



《14:25～14:40》

○「スマート農業教育拠点事業概要について」

北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター

教授 ほしのよういちろう
星野洋一郎 氏



《14:40～14:55》

○ 事例紹介 「スマート農業×ローカル5G」

東日本電信電話株式会社 北海道事業部

ビジネスイノベーション部 地域基盤ビジネスグループ

担当部長 こはら なおと
小原 直人 氏

《14:55～15:00》質疑応答

2. 館内見学(2班に分かれ実施)《15:00～15:25》

3. 遠隔監視ロボット実演(2班に分かれ実施)《15:25～15:50》

《15:50～16:00》閉会挨拶

一般社団法人北海道農業機械工業会専務理事

副会長 たけなか ひでゆき
竹中 秀行 氏



【主催】：北海道高度情報化農業研究会

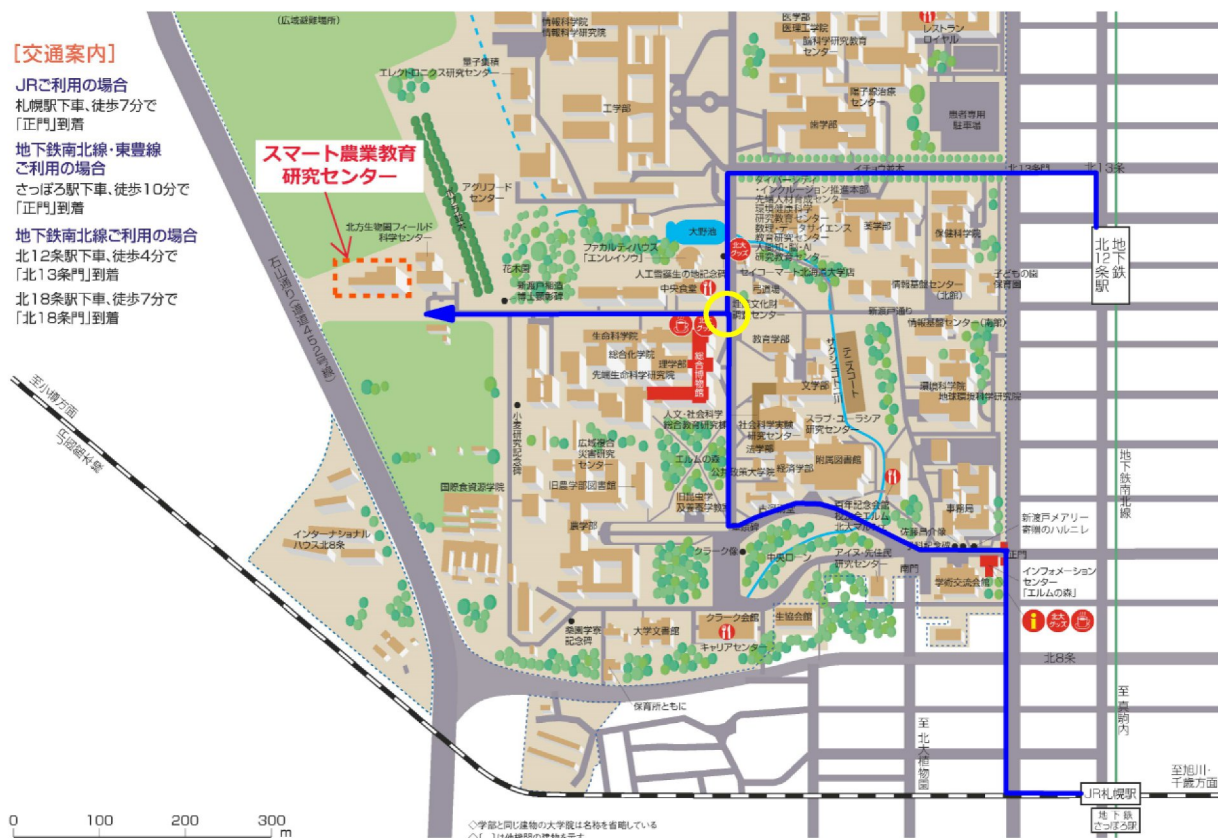
【共催】：特定非営利活動法人 Digital北海道研究会，一般社団法人北海道産学官研究フォーラム

【連絡先】：北海道高度情報化農業研究会 事務局長 大高秀之 e-mail: otaka.hideyuki@adhokkaido.or.jp

(060-0005札幌市中央区北5条西6-1 公益財団法人 北海道農業公社 農村施設部)

TEL:011-241-5701/FAX:011-271-3776

【案内図】



スマート農業教育研究センター



校内交差点

